

国際展図録の有効利用について

- ① カナダ展の図録を全国の美術系学校、公立図書館に送る。その際、他にも図録がある旨の紹介文をつけ、希望者を募る。

→ 送り先について、九州の加藤恵さんが大学版画祭の役員をしている関係で、専門学校を含めた名簿を持っている。

公立図書館についてのリストは、ネットから作成した。

- ② 京都十景を買ってくださった方に、1冊謹呈する。

→過去に買って下さった方にも、新刊の案内を兼ねて送ってはどうか？

謹呈の印は、前回に作ったものがある。（三上恵子氏）

- ③ 広く会員の方々に、置いていただけそうな施設や学校などを紹介してもらい、送付する。

→会員の所属する工房や教室も可能ではないか。送料が許せば海外の大学も何校か欲しいところがある。

→会員の方には、どのようにして聞くか？ ブロック長ごとで意見を聞いてもらうのか。

- ④ 会員には、送料は自己負担で無料配布してもいいのでは？

→いろいろ送っても最終 1000 冊くらい余りそうなので、会員一人に 20 冊くらい、会で送料を負担して送っても良いのではないか。

→最終的には廃棄という事も考える必要があるのでは？